

世界史

注意

1. 問題は全部で 10 ページである。
2. 解答用紙は(その 1)(その 2)がある。解答用紙(その 1)はマーク・シートになっている。
3. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。(ただし、マーク・シートにはあらかじめ受験番号がプリントされている。)
4. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
5. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
6. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

マーク・シート記入上の注意

1. H B の黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する記号・番号の ○ を塗りつぶすこと。○で囲んだり×をつけたりしてはいけない。

解答記入例(解答が 1 のとき)

1	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>								
---	----------------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことにならない。
5. 解答用紙をよごしたり、折り曲げたりしないこと。

I アメリカ合衆国の独立について述べた次の文章を読んで、以下の問い合わせに答えなさい。

18世紀、北米大陸ではイギリスとフランスが植民地をもち、勢力を争っていた。ヨーロッパの七年戦争と同じころ、北米ではフレンチ・インディアン戦争がおき、勝利したイギリスは植民地人の居住地域をア巴拉チア山脈以東の地域に限定する命令を出した。しかし戦争による財政赤字を軽減するために、イギリスは植民地への課税の強化などをはかった。このため、植民地人の不満が高まり、1765年のイギリスの (1) に反対して、パトリック・ヘンリイガヴァージニア議会で主張した「(A)」は、植民地の人々の共通のスローガンとなつた。

その後、本国政府は、1773年に財政難にあった東インド会社に北米植民地での茶の独占販売権を与えた。これに対して、茶法に反対する急進派が先住民に扮して東インド会社船を襲い、茶箱を海に投げ捨てた (B) 事件が起きた。本国政府は港を封鎖し、植民地との関係は悪化した。1774年、植民地側は大陸会議を開いて本国に自治の尊重を求めたが、翌年には、レキシントンとコンコードで武力衝突がおこり、独立戦争が始まった。1776年7月4日、13の植民地の代表はフィラデルフィアで独立宣言を発表した。この宣言は、(2) や啓蒙思想の考え方にもとづいて、自由・平等を人間が生まれながらにもっている権利とみなし、それを侵害するイギリスからの独立の正当性を主張したものである。

独立軍は当初苦戦したが、フランスやスペインの参戦、ロシアなどによる武装中立同盟の結成にもたすけられて、次第に優勢となった。敗れたイギリスは、1783年に (C) 条約で北米植民地の独立を承認し、(3) の広大な領地をゆずった。

13の植民地は州として編成され、共同で連邦制のアメリカ合衆国を建国した。1787年、(D) が制定され、人民主権や市民の自由、三権分立などの考え方があつたことは、ヨーロッパの人々にも大きな衝撃を与え、フランス革命にはじまるヨーロッパ大陸の政治変動の端緒となった。これらの革命は、一つの大きなできごととしてとらえられ、(E) とよばれている。

各州は異なる歴史をもっていたので、大幅な自治がみとめられ、連邦政府は国防や外交など、限られた事項だけを担当することになった。また、(4)は、違憲立法審査権を有し、立法などが憲法に適合しているかどうかを判断する権限を持つ。1789年には(5)が初代大統領に選ばれた。アメリカ合衆国の独立は、広大な領域の国でも共和政が実現可能であることを示し、当時、絶対王政が多かったヨーロッパ諸国に衝撃を与えた。

問1 文中の空欄(A)～(E)にあてはまる最も適切な語句を解答用紙(その2)に記入しなさい。

問2 文中の空欄(1)～(5)にあてはまる最も適切なものを、それぞれ選択肢①～④の中から一つ選び、その数字を解答用紙(その1)にマークしなさい。(1) 1
～(5) 5

- (1) ① 大憲章 ② ローラット法 ③ 航海法 ④ 印紙法
- (2) ① 孤立主義 ② 社会契約説
③ 王権神授説 ④ 共産主義
- (3) ① ミズーリ川以西ルイジアナ
② ミズーリ川以東ルイジアナ
③ ミシシッピ川以東ルイジアナ
④ ミシシッピ川以西ルイジアナ
- (4) ① 連邦巡回裁判所 ② 憲法裁判所
③ 最高裁判所 ④ 控訴裁判所
- (5) ① ハミルトン ② ワシントン
③ ジェファソン ④ フランクリン

II

1から4の英文は国際平和を目的とした活動に関する文書を年代順にならべたものである。それぞれの文書と説明文を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

1.

The maintenance of general peace, and a possible reduction of the excessive armaments which weigh upon all nations, present themselves in the existing condition of the whole world, as the ideal towards which the endeavors of all Governments should be directed. The humanitarian and magnanimous ideas of (あ) ...have been won over to this view....the Imperial Government thinks that the present moment would be very favorable for seeking, by means of international discussion, the most effectual means of insuring to all peoples the benefits of a real and durable peace, and above all, of putting an end to the progressive development of the present armaments....This conference should be...a happy presage for the century which is about to open. It would converge in one powerful focus the efforts of all States which are sincerely seeking to make the great idea of universal peace triumph over the elements of trouble and discord.

説明文：これは軍縮や国際平和を目的とした国際会議への参加を呼び掛ける文書である。

問1 この文書が各国に伝えられた翌年に実際に国際会議が開催された。開催された都市名を解答用紙(その2)に解答しなさい。

問2 この国際会議の提唱者とされ、(あ)にあてはまる人物の名前を解答用紙(その2)に解答しなさい。

問 3 この国際会議の成果の一つとして、国家間の紛争を平和的に解決する手段として考えられた裁判所が設置されたことが挙げられる。

A) この裁判所の名前として最も適切な選択肢を一つ選び、解答用紙(その1)の解答番号 6 にマークしなさい。

- ① 國際海洋法裁判所 ② 國際司法裁判所
③ 常設國際司法裁判所 ④ 常設仲裁裁判所

B) この裁判所は 2016 年、南シナ海をめぐる問題について中国の主張を斥ける判決を下して有名になった。中国を相手として裁判に訴えた国はどこか。最も適切な選択肢を一つ選び、解答用紙(その1)の解答番号 7 にマークしなさい。

- ① インドネシア ② ベトナム ③ フィリピン ④ 台湾

2.

THE HIGH CONTRACTING PARTIES,

In order to promote international co-operation and to achieve international peace and security

by the acceptance of obligations not to resort to war,

by the prescription of open, just and honourable relations between nations,

by the firm establishment of the understandings of international law as the actual rule of conduct among Governments, and

by the maintenance of justice and a scrupulous respect for all treaty obligations in the dealings of organised peoples with one another,

Agree to this Covenant of the League of Nations.

説明文：これは第一次世界大戦後のドイツとの講和条約であり、同時にある国際機関を設立する規約の前文でもある。この規約は第一次世界大戦後にパリ近郊で締結された一連の講和条約の第1部(1 - 26条)に組み込まれていた。そしてこれらの講和条約に戦勝国として署名した国がこの国際機関の原加盟国となった。

問 4 この規約に原加盟国として規定されていない国はどこか。最も適切な選択肢

を一つ選び、解答用紙(その1)の解答番号 **[8]** にマークしなさい。

- ① アメリカ ② 中国 ③ ブルガリア
④ ルーマニア ⑤ キューバ

問 5 このドイツとの講和条約に署名していない人物は誰か。最も適切な選択肢

を一つ選び、解答用紙(その1)の解答番号 **[9]** にマークしなさい。

- ① 牧野伸顕(日本)
② 顧維鈞(中国)
③ ロバート・ランシング(アメリカ)
④ アーサー・バルフォア(イギリス)
⑤ ジョルジュ・クレマンソー(フランス)

問 6 この国際機関に敗戦国であるドイツが加盟することが発効条件となっていた条約が1925年に締結された。

A)この条約名を解答用紙(その2)に解答しなさい。

B)この条約の成立に貢献したことを理由にノーベル平和賞を受賞した人物ではないのは誰か。最も適切な選択肢を一つ選び、解答用紙(その1)の解答番号 **[10]** にマークしなさい。

- ① オースティン・チェンバレン ② アリストイード・ブリアン
③ グスタフ・シュトレーゼマン ④ チャールズ・ドーズ

3.

ARTICLE I

The High Contracting Parties solemnly declare in the names of their respective peoples that they condemn recourse to war for the solution of international controversies, and renounce it as an instrument of national policy in their relations with one another.

ARTICLE II

The High Contracting Parties agree that the settlement or solution of all disputes or conflicts of whatever nature or of whatever origin they may be, which may arise among them, shall never be sought except by pacific means.

説明文：これは国家間における戦争の法的位置づけを根本的に変えることにつながった条約である。

問 7 この条約が締結された都市名は何か。最も適切な選択肢を一つ選び、解答用紙(その1)の解答番号 11 にマークしなさい。

- ① パリ ② ロンドン ③ ワシントン
④ ジュネーヴ ⑤ ローマ

問 8 この条約が締結された前年に海軍軍縮会議が開催された都市名は何か。最も適切な選択肢を一つ選び、解答用紙(その1)の解答番号 12 にマークしなさい。

- ① パリ ② ロンドン ③ ワシントン
④ ジュネーヴ ⑤ ローマ

問 9 この条約の締結に貢献したとして翌年ノーベル平和賞を受賞したアメリカ人の名前を解答用紙(その2)に解答しなさい。

問10 この条約が締結された年のアメリカ大統領選挙に勝利した人物の名前として最も適切な選択肢を一つ選び、解答用紙(その1)の解答番号 13 にマークしなさい。

- ① ハーディング ② クーリッジ
③ フーヴァー ④ フランクリン・ローズヴェルト

4.

WE THE PEOPLES OF THE UNITED NATIONS DETERMINED
to save succeeding generations from the scourge of war, which twice in our lifetime has brought untold sorrow to mankind, and
to reaffirm faith in fundamental human rights, in the dignity and worth of the human person, in the equal rights of men and women and of nations large
(A)

and small, and

to establish conditions under which justice and respect for the obligations arising from treaties and other sources of international law can be maintained, and

to promote social progress and better standards of life in larger freedom,

AND FOR THESE ENDS

to practice tolerance and live together in peace with one another as good neighbors, and

to unite our strength to maintain international peace and security, and

(B) to ensure, by the acceptance of principles and the institution of methods, that armed force shall not be used, save in the common interest, and

to employ international machinery for the promotion of the economic and social advancement of all peoples,

HAVE RESOLVED TO COMBINE OUR EFFORTS TO ACCOMPLISH THESE AIMS.

Accordingly, our respective Governments, through representatives assembled in the city of (い), who have exhibited their full powers found to be in good and due form, have agreed to the present Charter of the United Nations and do hereby establish an international organization to be known as the United Nations.

説明文：これは第二次世界大戦を契機として国際平和を目的として設立された国際機関の設立条約の前文である。

問11 空欄(い)にあてはまる都市名をカタカナで解答用紙(その2)に解答しなさい。

問12 旧三大枢軸国の中で最も早くこの国際機関に加盟を許された国と最も遅くに許された国の順番通りの組み合わせとして最も適切な選択肢を一つ選び、解答用紙(その1)の解答番号 **[14]** にマークしなさい。

- | | |
|------------|-----------|
| ① イタリアとドイツ | ② イタリアと日本 |
| ③ ドイツとイタリア | ④ ドイツと日本 |
| ⑤ 日本とイタリア | ⑥ 日本とドイツ |

問13 下線部(A)に関して、次の選択肢の中から、女性に参政権が与えられたのが最も遅かった国名として最も適切な選択肢を一つ選び、解答用紙(その1)の解答番号 **[15]** にマークしなさい。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ① イギリス | ② アメリカ | ③ フランス |
| ④ 日本 | ⑤ スイス | |

問14 下線部(B)に関して、この国際機関の設立時に、国際平和と安全への責任を負う主要機関の常任理事国であった国として適切ではない選択肢を一つ選び、解答用紙(その1)の解答番号 **[16]** にマークしなさい。

- | | |
|-----------|------------------|
| ① アメリカ合衆国 | ② ソヴィエト社会主義共和国連邦 |
| ③ 中華人民共和国 | ④ イギリス連合王国 |
| ⑤ フランス共和国 | |

問15 この国際機関の関連機関である国連開発計画(ＵＮＤＰ)が1994年の報告書で初めて公に取り上げたとされる、すべての人々の生存・生活・尊厳を守ることを目的とする概念の名称を解答用紙(その2)に解答しなさい。

III

次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

(17) 年、エジプトとシリアのイスラエルへの侵攻により (18) 戦争
が始まり、アラブ系産油国で構成された (A) 機構による、イスラエルを支
援する国への石油の輸出の停止や制限という戦略により石油危機が勃発した。

(19) 年、パフレヴィー2世による近代化に反対する革命によりウラマー
の (B) を中心とするイラン・イスラーム共和国が樹立された。また、イラ
クは1980年にイランに攻め込みイラン・イラク戦争が起こった。この戦争を機
にアメリカの支援で軍事大国化していたイラクが、(20) 年にクウェートに
侵攻し占領した。これに対し、翌年、アメリカを中心とする多国籍軍が参戦し、
イラクをクウェートから撤退させた。この戦争は (C) 戦争と呼ばれてい
る。また、この戦争の時のアメリカの大統領は (21) である。

(22) 年、アメリカで (23) 事件が起こり、アメリカはこのテロを引
き起こしたアルカイダの拠点とされたアフガニスタンを攻撃した。さらに、
(24) 年、イラクが大量破壊兵器を隠しているとして、アメリカやイギリス
などを中心とする多国籍軍がイラクを攻撃し、イラクの (D) 政権を打倒し
た。この戦争の時のアメリカの大統領は (25) である。

問 1 文中の空欄(17)～(25)にあてはまる最も適切なものを、それぞれ選択肢①～④の中から一つ選び、その数字を解答用紙(その1)にマークしなさい。(17) 17
～(25) 25

- (17) ① 1971 ② 1973 ③ 1975 ④ 1979
(18) ① 第1次中東 ② 第2次中東
 ③ 第3次中東 ④ 第4次中東
(19) ① 1975 ② 1979 ③ 1980 ④ 1982
(20) ① 1989 ② 1990 ③ 1991 ④ 1992
(21) ① カーター ② レーガン
 ③ G. W. ブッシュ ④ G. H. W. ブッシュ
(22) ① 2000 ② 2001 ③ 2003 ④ 2004
(23) ① 3.11 ② 8.11 ③ 9.11 ④ 10.11
(24) ① 2000 ② 2001 ③ 2003 ④ 2005
(25) ① カーター ② レーガン
 ③ G. W. ブッシュ ④ G. H. W. ブッシュ

問 2 文中の空欄(A)～(D)にあてはまる最も適切な語句を、解答用紙(その2)に記入しなさい。

